

公益財団法人 仁科記念財団
令和 2 年度（2020 年度）事業報告書

仁科記念財団の公益目的事業は、定款第 4 条に掲げられている通り、広い意味の原子物理学およびその応用に関する研究において（1）きわめて優秀な成果を収めた者に対する仁科記念賞など褒賞の授与（2）著名な研究者による仁科記念講演会など学術的交流・集会の開催（3）歴史的に貴重な資料・図書などの発掘・研究・保存・公開のための仁科記念室の運営（4）知識および思想を普及啓発するための出版物刊行などの活動（5）優秀な人材の海外への派遣および外国からの受け入れの助成である。

令和 2 年度（2020 年度）は、以下の公益目的事業を行った。

1. 仁科記念賞

仁科記念賞は、広い意味での原子物理学およびその応用に関して顕著な業績をあげた比較的若い研究者に授けられる賞で、当財団創設の昭和 30 年（1955 年）以来、毎年数名の将来性豊かな研究者に授与されてきた。これまでの受賞者の総数は 193 名（本年度は鹿野田一司氏、および仲澤和馬氏の 2 件 2 名）となり、その中からは国内外で著名な賞に輝いた受賞者が多く、研究者社会において仁科記念賞の価値と名誉は広く認められている。たとえば、ノーベル物理学賞受賞者 6 名（江崎玲於奈氏：1959 年仁科記念賞受賞、小林誠氏、益川敏英氏：1979 年、小柴昌俊氏：1987 年、中村修二氏：1996 年、梶田隆章氏：1999 年）、文化勲章受章者 14 名（本年度は近藤淳氏：1968 年）、文化功労者 20 名（本年度は十倉好紀氏：1990 年）、恩賜賞受賞者 9 名、日本学士院賞受賞者 30 名となっている。

仁科記念賞規程では、① 6 月 1 日から 8 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページ、日本物理学会誌、日本化学会誌等に、仁科記念賞候補者募集要項を公表するとともに、広く学識者からの推薦を公募し ② 授賞件数は 3 件以内 ③ 選考は選考委員会で行い受賞者には、賞状、賞牌と 1 件当たり 60 万円の副賞を授ける ④ 選考結果は理事会の承認を得た後すみやかに新聞紙上等に公表 ⑤ 授賞式は仁科芳雄博士の誕生日の 12 月 6 日に、これまでの受賞者を含めた研究交流の懇談会の場で行うこととしている。

本年度第 66 回仁科記念賞もこの規程の通り選考が行われた。選考委員会（安藤恒也委員長他 14 名）は、今年度推薦のあった 26 件の候補について WEB（Zoom）によるオンライン会議で慎重に審議したのち投票によって、前掲の 2 件（2 名）に授与することとした。この結果は令和 2 年 10 月 28 日に開催された第 33 回理事会（WEB 会議）で承認され、11 月 9 日に日本アイソトープ協会会議室において新聞発表を行った。新型コロナウイルス禍のため本年度の授賞式は 12 月 4 日に、鹿野田氏、仲澤氏と令夫人、理事長、常務理事、選考委員長が参加して WEB によるオンラインで執り行われた。受賞記事は、当財団ホームページに加えて、Association of Asia Pacific Physical Societies（AAPPS）の Bulletin にも公開された。

- ・受賞者：鹿野田一司（東京大学大学院工学系研究科 教授）
- ・業績題目：有機伝導体における強相関量子液体の研究
- ・受賞者：仲澤和馬（東海国立大学機構岐阜大学教育学部・大学院工学研究科 シニア教授）
- ・業績題目：原子核乾板を用いたダブルストレンジネス原子核の研究

2. 仁科記念講演会

仁科記念講演会は当財団創立以来の重要な事業で、社会に原子物理学の真髄を啓発するため、毎年一般の参加を得て開催されてきている。

本年度は、以下のように第 66 回定例仁科記念講演会「物理学とコンピューティング」が WEB（YouTube）でライブ配信された。

日 時：令和 2 年 12 月 5 日（土）15:00～17:30

主 催：仁科記念財団

後 援：日本アイソトープ協会

（プログラム）

挨拶：小林 誠 仁科記念財団理事長

司 会：初田 哲男 理化学研究所数理創造プログラムディレクター

講演：「深層学習と物理学」

橋本 幸士（大阪大学理学研究科物理学専攻 教授）

講演：「量子アニーリングによる量子コンピューティング」

西森 秀稔（東京工業大学科学技術創成研究院 特任教授）

参加者：350 名超

財団ホームページで「講演録」と「講演動画」を公開。

3. 仁科記念室

仁科記念室は日本アイソトープ協会の敷地の一角にある旧理化学研究所 37 号館（築約 90 年）の一室（約 40 平米）で、仁科博士が逝去された 1951 年 1 月以来そのまま保存されてきた。室内には、書籍、書簡など、わが国の科学技術の発展において仁科博士が果たした役割を再認識するための数多くの資料とともに、博士の往時を偲ぶ愛用の什器も残されていた。しかし、残念ながら日本アイソトープ協会の敷地内建物再整備計画に従って、建物自体が数年内に解体されることになった。そこで、この文化遺産を後世に遺すため、本年度、「仁科記念室内に保存されていた物品」を、理化学研究所（理研）に寄贈し理研和光事業所に移管した。なお、物品搬出前の部屋内部の 3 次元映像が YouTube にアップされており、財団ホームページからみることができる。また、敷地内に設置されていた小サイクロトロン・モニュメントは日本アイソトープ協会から理研に寄贈され和光事業所内に移設された。

(1) 資料の提供

- 10月10日、TBSの報道番組で、日本学術会議創設者の一人である仁科芳雄博士が紹介され、江澤洋評議員へのインタビューが放映された。
- 11月12日、広島市役所で、理研から広島市への「被爆者のご遺骨」他（経緯の詳細は昨年度事業報告書に記述）の返還式が執り行われた。「被爆者の遺骨、原爆開発に携わった物理学者の部屋で発見、広島市に引き渡し」等の見出しで新聞各社が報じた。広島市は「ご遺骨（複数名）」を平和記念公園内の原爆供養塔に納めて遺族からの申し出を待つことにした。本年度、2名が確定し、75年ぶりにご遺族のもとに引き取られた。
- 10月10日～11月29日に愛媛県総合科学博物館で開催された企画展「小川正孝 アジア初の新元素発見者」に、ポア研究所に留学中の仁科博士の写真と小サイクロトロン写真を提供した。仁科博士が1940年に小サイクロトロンを用いて93番元素の発見に迫っていたことが紹介された。
- 12月5日、岡山放送が、仁科芳雄博士生誕130周年記念特別番組「ノーベル賞の源流 仁科芳雄博士～里庄から日本科学の礎を築く～」を放映した。小林理事長、矢野常務理事（元理研仁科センター長）、櫻井運営諮問委員（センター長）、延與助言委員（前センター長）への取材があった。
- 広島の市民団体制作のビデオ「黒い雨はどこまで降ったか～気象専門家 増田善信の約束」に「執務をする仁科博士」の写真を提供した。

(2) 小サイクロトロン・モニュメントの移設について

- 3月2日「小サイクロトロン・モニュメント」が理研和光事業所 RIBF 棟玄関横に移設された。

4. 出版およびホームページ（HP）への掲載

- 2020年度版仁科記念財団案内（2020年6月）を刊行した。
- 故伊藤早苗先生からのご遺贈寄附（詳細は昨年度事業報告書に記述）についての記事をHPに掲載した。「ニュース」から「詳細記事」、「理事長あいさつ」での紹介と御礼、「財団の沿革」での紹介、「仁科記念賞」での仁科記念賞推薦書の紹介を辿れるようにした。
- HPに「Evolutionary Trends in the Physical Sciences」（仁科芳雄博士生誕100周年記念講演会の講演録）、「原子時代の科学」（第1回から第4回まで初期の仁科記念講演会の講演録）を掲載した
- HPに仁科芳雄博士のほぼ全ての和文著作を掲載した。

5. 研究者の海外派遣・招聘（Nishina Asia Award 仁科アジア賞）

本財団は、若手研究者の海外派遣・招聘事業に替わる新たな支援事業として、平成24

年度（2012年度）にアジアの若手研究者を鼓舞激励する Nishina Asia Award を創設した。

Nishina Asia Award は、アジアに研究基盤を置いて極めて優れた成果を挙げた日本以外のアジアの若手研究者（学位取得後 15 年以内）を毎年 1 名選考して、賞状と賞牌および賞金 40 万円を仁科記念賞授賞式場で授与し、さらに授賞式の前後約 2 週間、わが国研究者との研究交流を助成するという事業で、これを研究者の海外派遣・招聘事業予算で実施する。選考は Nishina Asia Award 規程に則り当該選考委員会（佐々木節委員長他 11 名）で行い、選考結果は理事長の承認を得て 9 月初旬には受賞者に通知される。

第 8 回となる 2020 年 Nishina Asia Award の候補者募集要項を令和 2 年（2020 年）1 月 1 日から 3 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページに掲示するとともに、広く世界の学識者からの推薦を公募した結果、14 件（中国 6 件、韓国 4 件、ベトナム 2 件、台湾 1 件、インド 1 件）の推薦があった。選考委員会が WEB 会議で慎重に選考した結果、中国籍の Ying Jiang 氏（Boya Distinguished Professor, International Center for Quantum Materials, School of Physics, Peking University, China）に “for his seminal contributions to the understanding of structure and dynamics of interfacial water on the atomic scale” の業績に対し授賞することとした。受賞記事は、本財団ホームページと Association of Asia Pacific Physical Societies (AAPPS) の Bulletin に公開された。本年度は新型コロナ禍で招聘できないため、Jiang 氏に、賞金を送金し、メダル付き賞状を郵送した。新型コロナ禍が終息し次第、セミナーのために招聘することになっている。

第 9 回 2021 年 Nishina Asia Award は、令和 3 年（2021 年）1 月 1 日から 3 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページに候補者募集要項を掲示するとともに、広く世界の学識者からの推薦を公募した結果、18 件（中国 12 件、韓国 2 件、インド 2 件、ベトナム 1 件、台湾 1 件）の推薦があった。

6. 賛助会員および特別寄附

- 本年度の賛助会員（1 口 20 万円）数は 6 法人（科研製薬株式会社、鹿島建設株式会社、キッコーマン株式会社、住友化学株式会社、住友重機械工業株式会社、公益財団法人本田財団）、2 個人（1 口 1 万円）。
- 公益社団法人日本アイソトープ協会から昨年度に続き特別寄附金 200 万円を頂戴し、用途を公益目的事業に限る「特定資産」に繰り込んだ。
- 公益財団法人科学振興仁科財団（岡山県里庄町）から昨年度に続き特別寄附金 10 万円を頂戴し、「特定資産」に繰り込んだ。

7. 物故

- 2020 年 9 月 7 日、市村宗武助言委員が逝去された。享年 81 歳。
- 2020 年 9 月 29 日、池田長生元監事が逝去された。享年 95 歳。
- 2020 年 11 月 12 日、小柴昌俊顧問が逝去された。享年 94 歳。

- ・2020年12月6日、有馬朗人顧問が逝去された。享年90歳。
- ・2021年2月28日、若井恒雄顧問が逝去された。享年94歳。

8. 会議の開催

本年度に開催した評議員会、理事会、選考委員会、運営会議・運営諮問委員会の開催日時、出席者、議事は以下の通り。新型コロナ禍のためすべてWEB会議となった。

(1) 評議員会

1) 第10回(定時)

日時：令和2年6月15日 11:00~12:00

出席評議員：秋光純、有本建男、江澤洋、京藤倫久、九後太一、郷道子、斎藤軍治、
佐藤勝彦、高橋真理子、山田作衛(会長)

欠席評議員：吉田庄一郎

出席監事：荒船次郎

欠席監事：鈴木増雄

出席理事：小林誠理事長、矢野安重常務理事(オブザーバー)

議事：①令和元年度事業報告書および決算書が原案通り承認された。②会計監査人として宮田芳直公認会計士を重任することが承認された。

(2) 理事会

1) 第32回

日時：令和2年4月24日 18:30~19:30

出席理事：安藤恒也、家泰弘、伊藤公孝、梶田隆章、勝村庸介、小林誠、佐々木節、
十倉好紀、永宮正治、藤川和男、矢野安重

出席監事：荒船次郎、鈴木増雄

議事：①平成元年度事業報告書および決算書(案)が承認され、第10回定時評議員会に諮ることとした。②第10回定時評議員会を令和2年6月15日11:00より公益社団法人日本アイソトープ協会第3会議室にて開催することが承認された。議案は、1)令和元年度事業報告書および決算書の承認、2)会計監査人の選任。

2) 第33回

日時：令和2年10月28日 17:30~18:00

出席理事：安藤恒也、家泰弘、伊藤公孝、梶田隆章、勝村庸介、小林誠、佐々木節、
十倉好紀、藤川和男、矢野安重

欠席理事：永宮正治

出席監事：荒船次郎、鈴木増雄

出席仁科記念賞選考委員：安藤恒也委員長

報告：議案審議に先立って、定款第28条第4項に則り、小林理事長、家常務理

事、藤川常務理事、矢野常務理事より、本年度上半期に行った、それぞれ、財団運営の総理、仁科記念講演会の開催、仁科記念賞および仁科アジア賞の運営、財団運営の総務についての業務執行状況が個別に報告された。また、矢野常務理事より、2020年9月9日に行われた内閣府定期立ち入り検査での指示に対応して、①決算書で「仁科アジア賞」を定款第4条第1項で定める「褒賞等の授与」の事項に記載し直した、②遺贈寄附金について、決算申請時の内容を内閣府の指示に従って修正し、遺贈寄附金を「指定正味財産」の「受取寄附金」として「特定資産」の部に組み入れ直した、③仁科記念講演会等講師謝金規程を新たに制定する必要がある、旨報告があった。

議事：①令和2年度仁科記念賞受賞者が選考委員会提案通り承認された。②講師謝金規程が制定された。

3) 第34回

日時：令和3年3月19日 17:30~18:00

出席理事：安藤恒也、家泰弘、伊藤公孝、梶田隆章、勝村庸介、小林誠、佐々木節、十倉好紀、永宮正治、藤川和男、矢野安重

出席監事：荒船次郎、鈴木増雄

報告：議案審議に先立って、定款第28条第4項に則り、小林理事長、家常務理事、藤川常務理事、矢野常務理事より、本年度下半期に行った、それぞれ、財団運営の総理、仁科記念講演会の開催、仁科記念賞および仁科アジア賞の運営、財団運営の総務についての業務執行状況が個別に報告された。

議事：①令和3年度（2021年度）事業計画書および収支予算書案を承認した。②2021年度事業計画を遂行するにあたり、特定資産を882万円取り崩すことを承認した。③次期仁科アジア賞選考委員として、佐々木節委員長ほか9名を重任とし、新たに2名を選任した。④運営諮問委員として、上蓑義朋公益社団法人日本アイソトープ協会常務理事を新たに選任した。⑤小林理事長より「2021年度に借り入れおよび設備投資の予定はない」旨報告があり了承された。

(3) 仁科記念賞選考委員会

1) 第1回

日時：令和2年10月2日 17:00~21:00

出席委員：安藤恒也委員長、選考委員

出席理事：小林誠理事長、藤川和男、矢野安重常務理事

2) 第2回

日時：令和2年10月23日 17:00~21:00

出席委員：安藤恒也委員長、選考委員

出席理事：小林誠理事長、藤川和男、矢野安重常務理事

議題；①令和2年度仁科記念賞受賞者の選考委員会案を決定した。

(4) Nishina Asia Award 選考委員会

1) 第1回

日時：令和2年5月19日 17:00~20:00

出席委員：佐々木節委員長、選考委員

出席理事：小林誠理事長、藤川和男、矢野安重常務理事

2) 第2回

日時：令和2年7月8日 17:00~20:00

出席委員：佐々木節委員長、選考委員

出席理事：小林誠理事長、藤川和男、矢野安重常務理事

議題：①第8回2020年Nishina Asia Award 受賞者の選考委員会案を決定した。

(5) 運営会議・運営諮問委員会

1) 第1回

日時：令和2年4月24日（金）17:30~18:30

出席委員：早野龍五委員長、須藤靖、永長直人、初田哲男

出席理事：小林誠理事長、家泰弘、藤川和男、矢野安重常務理事、伊藤公孝、勝村庸介、佐々木節、永宮正治

出席監事：荒船次郎、鈴木増雄

オブザーバー：江澤洋、西村純、山田作衛

議題：①2019年度「事業報告書」「決算書」案について②2020年度仁科記念講演会の企画について

2) 第2回

日時：令和2年5月22日 15:00~17:00

出席委員：早野龍五委員長、須藤靖、永長直人、初田哲男

出席理事：小林誠理事長、家泰弘、藤川和男、矢野安重常務理事、勝村庸介、佐々木節、永宮正治

出席監事：荒船次郎、鈴木敏雄

オブザーバー：江澤洋、西村純、山田作衛

議題：①2020年度仁科記念講演会の企画について②退会する賛助会員法人が増えると予想される状況（収入減）への対応について

3) 第3回

日時：令和2年6月19日 18:00~19:30

出席委員：早野龍五委員長、磯暁、櫻井博儀、須藤靖、永長直人、初田哲男

出席理事：小林誠理事長、家泰弘、藤川和男、矢野安重常務理事、梶田隆章、勝村庸介、佐々木節、十倉好紀、永宮正治

出席監事：荒船次郎、鈴木増雄

オブザーバー：江澤洋、西村純、山田作衛

議題：①「令和 2 年度仁科記念講演会」の企画について②「令和 2 年度仁科記念賞・仁科アジア賞贈呈式」について

4) 第 4 回

日時：令和 2 年 7 月 17 日 17:30~19:30

出席委員：早野龍五委員長、磯暁、櫻井博儀、須藤靖、永長直人

出席理事：小林誠理事長、家泰弘、藤川和男、矢野安重常務理事、伊藤公孝、勝村庸介、佐々木節、十倉好紀、永宮正治

出席監事：荒船次郎、鈴木増雄

オブザーバー：江澤洋、西村純、山崎敏光、山田作衛

議題：①「令和 2 年度仁科記念講演会」の企画について②「令和 2 年度仁科記念賞・仁科アジア賞贈呈式」について

5) 第 5 回

日時：令和 2 年 9 月 11 日 17:30~19:30

出席委員：早野龍五委員長、磯暁、櫻井博儀、須藤靖、永長直人

出席理事：小林誠理事長、家泰弘、藤川和男、矢野安重常務理事、伊藤公孝、勝村庸介、佐々木節、十倉好紀、永宮正治

出席監事：荒船次郎、鈴木増雄

オブザーバー：江澤洋、西村純、山崎敏光、山田作衛

議題：①「2020 年度仁科記念賞授賞式」について②「2020 年度仁科記念講演会」について【Zoom による YouTube ライブ配信：Zoom と YouTube の URL を誰にどのようにメールで知らせるか。申し込み（登録）が必要か

6) 第 6 回

日時：令和 2 年 10 月 28 日 18:00~19:30

出席委員：早野龍五委員長、磯暁、櫻井博儀、須藤靖、永長直人

出席理事：小林誠理事長、藤川和男、矢野安重常務理事、伊藤公孝、勝村庸介、佐々木節、十倉好紀、永宮正治

出席監事：荒船次郎、鈴木増雄

オブザーバー：山崎敏光、山田作衛

議題：①来年度からの NAA 選考委員について

7) 第 7 回

日時：令和 2 年 11 月 25 日 17:30~19:30

出席委員：早野龍五委員長、永長直人

出席理事：小林誠理事長、家泰弘、藤川和男、矢野安重常務理事、安藤恒也、伊藤公孝、十倉好紀、永宮正治

出席監事：荒船次郎、鈴木増雄

オブザーバー：江澤洋、西村純、山崎敏光、山田作衛

議題：①「2020 年度仁科記念賞授賞式」について【小林理事長からのご提案】②「2020 年度仁科記念講演会」について【Zoom による YouTube ライブ配信：Zoom と YouTube の URL を誰にどのようにメールで知らせるか】③新 NAA 選考委員について

8) 第 8 回

日時：令和 3 年 1 月 20 日 17:30~19:30

出席委員：早野龍五委員長、磯暁、櫻井博儀、永長直人

出席理事：小林誠理事長、家泰弘、藤川和男、矢野安重常務理事、安藤恒也、伊藤公孝、梶田隆章、勝村庸介、佐々木節、十倉好紀、永宮正治

出席監事：荒船次郎、鈴木増雄

オブザーバー：秋光純、江澤洋、西村純、山田作衛

議題：なし。

9) 第 9 回

日時：令和 3 年 2 月 26 日 17:30~19:30

出席委員：早野龍五委員長、磯暁、櫻井博儀、永長直人

出席理事：小林誠理事長、藤川和男、家泰弘、矢野安重常務理事、安藤恒也、伊藤公孝、梶田隆章、勝村庸介、佐々木節、永宮正治

出席監事：荒船次郎

オブザーバー：秋光純、西村純、山田作衛

議題：①勝村庸介理事の後任について②令和 3 年度事業計画書案について③令和 3 年度収支予算書について④2021 年度仁科記念講演会について

9) 第 10 回

日時：令和 3 年 3 月 19 日 18:00~19:30

出席委員：早野龍五委員長、須藤靖、櫻井博儀、永長直人、初田哲男

出席理事：小林誠理事長、藤川和男、家泰弘、矢野安重常務理事、安藤恒也、伊藤公孝、梶田隆章、勝村庸介、佐々木節、永宮正治

出席監事：荒船次郎、鈴木増雄

オブザーバー：秋光純、江澤洋、西村純、山田作衛

議題：①2021 年度仁科記念講演会について